

対ペルー無償資金協力「ベネズエラ移民・難民及び受入コミュニティのため
の人道支援及び持続的な解決計画」プロジェクト成果報告会

片山大使挨拶【2023年1月30日（月）8:30～】

おはようございます。

本日、IOMと連携して行われてきたベネズエラ避難民支援プロジェクトの終了に際して関係者の皆様と一堂に会することができ、大変嬉しく思います。日本政府を代表して、IOM及びその他の関係機関の皆様に対し、2年間に亘るプロジェクトへの多大なる御貢献に感謝申し上げます。

本年は日ペルー外交関係樹立150周年という記念の年であり、近日中に外務省において立ち上げ行事を挙げる予定です。長きに亘る友好の絆を有するペルーにおいて、我が国は累計約50億米ドルの経済協力を実施してきました。これは中南米各国の中で最大の援助額です。

我が国は、ベネズエラ情勢が、ベネズエラ国民、更には、周辺国国民に大きな影響を及ぼしていることを憂慮しております。この関連で、我が国はペルーにおいて、国際機関やNGOを介して約900万米ドル以上のベネズエラ避難民に対する人道支援を実施してきました。IOMとの本支援プロジェクトでは、避難民の生活安定とともに、受入れコミュニティとの統合を支援する活動が実施されてきました。IOMが積み上げてきた活動が持続可能な方法により今後も継続されることを祈念いたします。

有り難うございました。